



11・12月のできごと



ちなボー顔出しパネルで記念撮影

フローラルホテルに12月15日、「ちなボー」の手作り顔出しパネルが設置されました。この顔出しパネルは、商工会女性部のメンバー5人によって作られ、11日に行われたイルミネーション点灯式で初披露されました。ホテルを訪れた際は、ぜひこのちなボー顔出しパネルで記念撮影を。



新たな「語り合いの場」が完成

瀬利覚字のファンゲル塾(朝戸武勝代表)が移動式屋台を制作し、そのお披露目会が、12月17日にありました。それに合わせ、活動に参加してきた子どもたちを招いた感謝の集いも開催され、手作りピザや焼き芋、おでんなどが振る舞われました。参加者たちは新しい屋台を囲んで新たな地域づくりについて語り合っていました。



青少年のための科学の祭典

青少年のための科学の祭典in知名2016が、12月17日にあじびの郷・ちなでありました。会場には多くの家族連れが訪れ、島内の学校、企業、個人などが設けた20の体験ブースで、「不思議なコマづくり」「カルメ焼き」「科学カイロづくり」など、普段学校の授業では学べない科学の不思議を体験していました。



クリスマスの図書館まつり

クリスマス为主题にした図書館まつりが、12月17日に中央公民館でありました。図書館職員と下平川よみっこクラブによるおはなし会やリサイクル本市、フリーマーケットのほか、子どもたちが牛乳パックで作ったクリスマスツリーの審査会なども行われ、会場は多くの家族連れでにぎわっていました。



ちなボーサンタとクリスマス

子育て広場あしBee~Naのクリスマス会が、12月18日に保健センターでありました。総勢60名の親子が、職員によるハンドベル演奏や親子ダンスで楽しみました。最後には、ちなボーサンタからのプレゼントがあり、手渡されたプレゼントに子どもたちは大喜びしていました。



募金のご協力ありがとうございました

民児協、芦清良子ども会、保護司会、社協による歳末たすけあい街頭募金活動が、Aコープ知名店とニシムタFC沖永良部店前で行われ、多くの寄附金が寄せられました。今回の寄附金は、各事業所からの寄附金も含め、地域で福祉ニーズのある方(世帯)への支援に活用されます。